

図書館だより

令和6年7月19日発行

夏休み号

郡山第五中学校 図書委員会

1-4 1-5

2-4 2-5



学校司書 渡邊 恵美



夏休み中の開館日は合計6日間です。貸出、読書や学習の利用ができます。

7月23日(火)、24日(水)、25日(木) 8月21日(水)、22日(木)、23日(金)

開館時間は10:30~12:30です。

本の返却日は8月26日(月)です。借りた本は忘れずに持ってきてください。



図書委員おすすめの本



3分間ミステリー 著 黒史郎

この本は、3分間で読める不思議なお話がたくさんあります。本が苦手な人でも短い話がたくさん書いてあるので、読みやすく満足感がある本となっていて手軽に読めます。3分間の物語の後にその物語の真相が書かれているので、真相を知ると話の意味が変わってきてとても面白いです。たまに、少し怖い話があったりします。どの本も表紙が綺麗で、思わず本を手にとってしまいます。3分間ミステリーシリーズは現在図書館に11冊あります。ぜひ読んでみてください！ 1-4

ミステリと言う勿れ 著 時海結以

主人公の大学生久能整は旅行で広島県に来ていた。そこで、謎の女子高生狩集汐路に「バイトしませんか。お金と命がかかっている。マジです。」と声をかけられる。汐路のいる狩集家とは先祖代々続く遺産相続が起こるたびに、死人が出ているという。遺産相続は当主の遺書にお題が書かれる。そのお題は「それぞれの蔵においてあるべきものをあるべき所へ過不足なくせよ。」というもので孫4人に一つずつ蔵が与えられ、その蔵の謎を整を中心に解いていくという話です。是非、読んでみてくださいね！ 1-5

汚れちまった悲しみに 著 中原中也

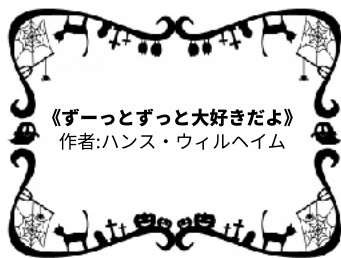
この本は中原中也の詩を集めた詩集で「生きる」「恋する」「悲しむ」という3つのテーマで構成されている詩集です。詩の中の「サーカス」では、「ゆあーん ゆーん ゆあゆよん」などの独特な擬音が入っていたり、「曇天」では詩が文節ごとに分けられているものもあります。中には少し長めの詩や短く読みやすい詩、昔の仮名遣いが使われているものなどがあふり、小説を読むのが苦手な人も読みやすい本だと思います。ぜひ自分のお気に入りの本を見つけてください。 2-4

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 著 廣嶋玲子

この本では、銭天堂という駄菓子屋を営んでいる紅子が幸運のお客さんにとっても不思議なお菓子を売り、様々なお客さんのその後を描く小説です。その不思議なお菓子を食すると不思議な効果があられ、お客さんによっては不幸になったり幸せになったりします。1話で完結するので小説を読むのが苦手な人でも楽しんで読めると思います。ぜひ読んでみてください。 2-5

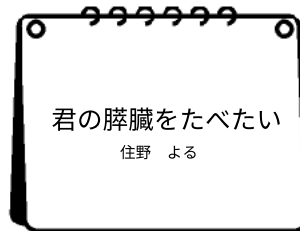
先生のおすすめの本

椎根麻由先生



この本は先生が小学生の頃に読んだ本で小学校の教科書にも載っています。僕が成長するにつれて、エルファーは年をとっていく。そんな僕がエルファーに愛情を持って接し、「ずーと大好きだよ」というシーンは感動です。ペットへの思いと言葉で伝えることの大切さに気づく本です。ぜひもう一度読んでみてください!!

熊田俊彦先生

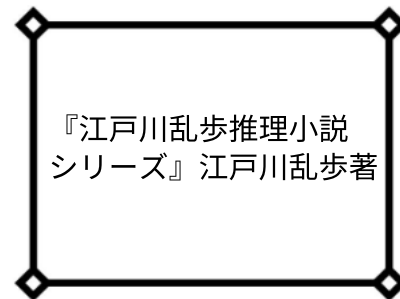


- この本は映画化などした有名な本です。
- 僕は天真爛漫なクラスメイト・山内桜良が臍臓の病で余命いくばもないことを知ってしまう。秘密を共有する二人は交流を通じて徐々に親しくなって...
- 心と心のやりとり、思いやりにジーンとします。住野よるさんの本は読みやすく、内容はワクワクで最後がすごいです。
- 是非読んでください♪

栗城美佳子先生



橋本和雄先生



多様性という言葉が当たり前に使われるようになった今の時代、「私」というものが何なのか考えさせられます。特に現代を生きる人々問題が描かれているところがおすすめです。ぜひ読んでみてください。

この本は私が中学生の時に読んで夢中になった本です。探偵の明智小五郎と小林少年が一緒となり事件を推理していくのが面白いこのシリーズ。特に、次々と難解な事件が起こる場面がとてもスリリングなので、ぜひ読んでほしいです。みなさんも夢中になれる本が見つかるといいですね。